

柏崎市刈羽郡学校教育研究会道德教育研究部報告

1 柏崎刈羽道德教育研究部の紹介

柏崎刈羽道德教育研究部では、小学校 34 名、中学校 18 名、特別支援学校 5 名で 57 名の研究部員で構成している。

年度初めに全部員で、研究主題と活動方針・計画を協議し実践に取り組んでいる。

2 道德研究部の活動方針

- ・新学習指導要領が示す道德教育の目標は、教育活動全体を通じて道德性を養うことである。そこで、本研究部はこの目標をふまえ、平成 23 年度の研究主題を『豊かな心をはぐくみ、道德的実践力を育てる道德の時間の指導』と定めた。
- ・研究主題をもとに、研究部員が個々に各学校及び児童・生徒の実態に合わせて研究、研修、実践を重ね、その成果をまとめる。

3 活動の概要

(1) 教育課程伝達講習会

日時 平成 23 年 8 月 18 日 (水) 15:00 ~ 16:45

場所 刈羽村生活改善センター「ラピカ」

内容 教育課程説明会「道德」の出席者から、説明会の概要について伝達講習を行った。その後、各学校の道德教育の取組について意見交換を行った。

(2) 道德教育研修講座

① 研修講座 1 「道德の時間における指導法の工夫と改善のポイント」

日時 平成 23 年 9 月 6 日 (火) 15:00 ~ 16:45

場所 柏崎市教育センター

講師 上越教育大学 准教授 白木みどり様

内容 道德の時間における指導法のポイントについての研修。道德教育の意義や充実した道德の時間にするため、白木先生ご自身の豊富な実践に理論を重ね、たいへん分かりやすくご教示いただいた。

② 研修講座 2 「道德の時間を要とした横断的な指導の実際」

日時 9 月 27 日 (火) 15:00 ~ 16:45

場所 柏崎市教育センター

講師 上越教育大学 准教授 白木みどり様

内容 道德的実践力の向上に向けた横断的な指導の実際について

①学級や学校全体における道德環境を整備することについて

②資料を生かすポイントや補助資料の有効活用について

③多様に考え、その考えを深めていくための発問の具体について

(3) 実践収録の作成

道德教育部の研修のまとめとして、部員一人一人が取り組んだ道德教育の授業実践を執筆し、実践集録として発刊する。

全部員の原稿集約を 1 月に行い、2 月末頃に発刊する。

4 取組のまとめ

各学校では、研究主題の達成に向け、道德の時間を「道德教育の要として学校の教育活動全体を通じて行うもの」と捉え実践してきた。

本年度は、道德の時間を魅力あるものにするために、上越教育大学白木准教授を講師として、2 回の研修講座を開催して基礎から学ぶ機会を設定した。

研修の成果として、各部員は道德の時間を公開し合いながら指導力向上に努めている。

さらに、全部員が研究の取組を紹介する実践収録を作成して成果の共有を図っている。